



平成29年4月26日

各 位

会社名 日本車輛製造株式会社
 代表者名 代表取締役社長 五十嵐 一弘
 (コード: 7102 東証、名証第1部)
 問合せ先 執行役員総務部長 垣屋 誠
 (TEL 052 - 882 - 3316)

平成29年3月期通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成29年1月27日に公表しました平成29年3月期通期の業績予想につきましては、本日公表の「受注案件における損失額および価格調整金の計上額の変動に関するお知らせ」の影響等により、本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成29年3月期通期の連結業績予想と実績値との差異 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	100,000	△ 14,800	△ 14,300	△ 13,900	△ 96.29
実績値(B)	101,093	△ 5,104	△ 5,149	△ 5,124	△ 35.50
増減額(B-A)	1,093	9,695	9,150	8,775	—
増減率(%)	1.1	—	—	—	—
(参考) 前期連結実績 (平成28年3月期)	111,006	△ 10,171	△ 10,173	△ 16,129	△ 111.74

2. 平成29年3月期通期の個別業績予想と実績値との差異 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	87,000	△ 14,500	△ 14,100	△ 97.67
実績値(B)	90,485	△ 5,230	△ 5,083	△ 35.21
増減額(B-A)	3,485	9,269	9,016	—
増減率(%)	4.0	—	—	—
(参考) 前期個別実績 (平成28年3月期)	92,098	△ 8,329	△ 17,425	△ 120.71

3. 差異の理由

連結業績は、売上高は建設機械をはじめ国内事業が堅調に推移したことなどから予想値を上回りました。利益面では本日公表の「受注案件における損失額および価格調整金の計上額の変動に関するお知らせ」のとおり、米国向け鉄道車両案件で新たな損失が発生した一方で、別の米国向け大型鉄道車両案件については損失発生額が減少したことのほか、国内事業が堅調に推移したことから、損失額は予想値から大幅に減少いたしました。

個別業績につきましては、売上高は建設機械をはじめ国内事業が堅調に推移したことなどから予想値を上回りました。利益面では米国向け鉄道車両案件で新たな損失が発生した一方で、当社米国子会社のNIPPON SHARYO U. S. A., INC. への価格調整金の支払額が減少したことのほか、国内事業が堅調に推移したことから、損失額は予想値から大幅に減少いたしました。

以 上